



世代間交流スポーツ講座

10月1日(土)、あがた運動公園多目的広場において、第三地区体育委員会主催の世代間交流スポーツ講座が行われました。今回はあがたの森未来サミットとの共催となり、高校生や小学生も一緒に、地域の方々とグラウンドゴルフやパイン食い障害物競走で楽しく交流をしました。

時折小雨が降るコンディションの中でしたが、参加者の元気な声がグラウンドに響きわたっていました。



● 松商学園 3年生

下條 愛子さん

小学生から高齢者まで様々な年代の方々が1つのチームになって一緒にスポーツを楽しむことができました。スポーツだけでなく、コミュニケーションが取れたことも楽しかったです。また機会がありましたら参加したいと思います。

● 松商学園 2年生

小倉 萌々香さん

普段、関わることの少ない幅広い年代の方々とスポーツを通じて触れ合うことができ、短い時間ではありますが、とても有意義で楽しいひと時を過ごすことができました。とても楽しかったです。

Facebook 開設

第三地区でFacebookページ「第三地区便り」を開設しました。

地区内の様々な情報をお届けするサイトで、第三地区公民館報の編集委員が作成しています。どうぞご覧になっていただきフォローしてください！

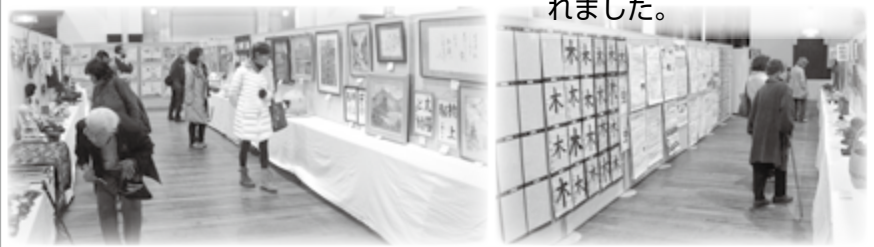


第17回第三地区作品展



第17回第三地区作品展が11月5日(土)・6日(日)にあがたの森文化会館講堂にて開催されました。

12町会からの素晴らしい作品とあがた保育園、鈴蘭幼稚園、清水小学校、源池小学校、清水中学校、あがた児童センターの子どもたちの作品も展示されました。



地区防災訓練

10月9日(日)に行われた西埋橋町会の自主防災訓練の様子です。今回は松本市消防団第三分団の詰所を見学しました。



男のふれあい健康教室

10月28日(金)にトライあい・松本の調理実習室で第三地区福祉ひろば主催の男の料理教室が行われました。山賊焼きや松茸ご飯、けんちん汁などを参加者で協力して作りました。約40人の男性が、日頃の腕前を發揮し、家での持分がわかるような役割分担で手際良く次々と調理していました。最後は、完成した料理を皆さんで美味しくいただきました。



地域包括ケアシステム講演会

10月27日(木)に第三地区公民館において「私たちの地区にも、町会にも地域包括ケアシステムを」と題して信州大学の井上信宏教授の講演会がありました。地域包括ケアシステムと言うととても難しく聞こえますが、「ケア＝世話」なので難しく考えずに、誰もが住み慣れた家で、地域で、安心して暮らし続けることができるように、地域で世話をしたり受けたりできるシステムを作ることができたら良いというお話でした。それには困った際に気軽に「助けてサイン」を出せることが大切だそうです。



ふれあい会食会



10月14日
ふれあい会食会

あがた保育園の
歌の発表に合わせて
肩たたきの様子

第三地区の若い力!

仕事を精一杯頑張る、第三地区の若い世代の方たちをインタビュー形式で紹介していきます!



東長沢
西田 菜未さん

◆ 年齢 / 25歳
◆ 職業 / 会社員

Q1 仕事について今思うことは? 日々やらなければならぬ業務があり忙しい時もあります。笑顔を大切にしたいと思います。

Q2 仕事でやりがいを感じる事は?

お客様と話したり、自分が薦める商品が気に入って喜んでくださる時です。

Q3 自分の住むまち、第三地区についてどう思いますか?

観光客の方も多くなっている。魅力のあるまちだと思います。

Q4 どうして地元で就職したんですか?

松本が好きだからです。友人も地元にいるので楽しいです。

Q5 今一番関心があることはなんですか?

美味しいお店を探すことです。松本はおしゃれなお店も多いのでいろいろ行ってみたいです。

湧き水

菩提寺の山門に続く長い階段を登って行くと、様々な思いが去来する。

我家の新年の恒例行事のひとつは、菩提寺で年始の挨拶をした後、家族一人一人が鐘楼の鐘をついて一年の家内安全・無病息災を願う事である。子供達が幼かった頃は皆で手を繋いで歌を歌いながら山門への階段を登ったり、寒さが厳しく霜柱を踏みながら登った時もあった。子供の成長と共に一緒に行ける人数が毎年違ってきた。そして新しい家族を迎えることもできた。

昨年はふざけ半分に手を引いてもらって登ったがホントは息が上がっていたし膝も悲鳴を上げ始めていた。

鐘も若い頃は家族の事を願ってついでに今は自分が健康である事を切に願う。それが家族や、私を支えてくれている人達の幸せにも繋がると思うから。(小口 希志子)

